

# サステナビリティ・ポリシー

2026年1月

ジャパン・アクティベーション・キャピタル株式会社（「当社」）は、責任ある機関投資家として、運用するファンドを通じて、強い変革意思を持つ経営陣との信頼関係を有する国内上場企業に投資し、当該企業（「投資先企業」）が「持続的な成長」を目指すことを支援します。また、これらの企業への投資と支援を通じて、その潜在力を企業価値評価においても顕在化させ、その結果、多くの優良企業が創出されることで、日本経済全体の成長を目指しています。当社は、持続可能な価値創造に向けた戦略（What）の提言のみならず、果敢な意思決定の伴走支援、実行に向けたリソースやノウハウ・経験の提供（How）までサポートします。

近年の外部環境やサステナビリティに対する意識の変化を踏まえ、持続的な成長と企業価値の向上を支える成長イニシアティブとサステナビリティの結びつきをより深めるべく、この度、当社サステナビリティ・ポリシー（「本ポリシー」）を制定しました。

## 1. 基本方針

企業経営における急激な外部環境の変化などを踏まえ、当社は、サステナビリティを持続的な成長と企業価値の向上を支える成長イニシアティブと密接に結びつけていくことが重要だと考えています。企業は、外部からのサステナビリティに関する要請への対応を見据えつつ、自社の戦略方向性に対してサステナビリティが中長期にどのように貢献し得るのか、またどの領域でどのように活用できるのかなど、自社の持続的な成長と企業価値の向上にサステナビリティの視座を効果的にいかしていく必要があります。

当社は、事業のサステナビリティと事業継続におけるリスクを踏まえた議論を、投資先企業の経営陣と行い、当該企業が中長期的に目指す姿やその中で事業成長に軸を置いた取り組むべきサステナビリティに関する課題解決や取り組みの深度を定め、サステナビリティと成長イニシアティブを一体的に推進していくことを目指します。

## 2. サステナビリティの定義

投資先企業が属する業界や事業展開する地域のトレンド、さらには各企業固有の状況によって、ビジネスモデル、社会・環境価値、ガバナンスなどにおけるサステナビリティの論点は一様ではないと考えています。そのため、当社ではサステナビリティを一義的に定義するのではなく、投資先企業ごとに適切なアプローチを採用します。幅広い業界での経験やネットワークを有する当社の役職員とアドバイザー陣（「当社メンバー」）が、強い変革意思を持つ投資先企業の経営陣と協議を重ねながら、事業のサステナビリティと事業継続におけるリスクを特定します。

### 3. 取組み内容

当社は、投資先企業の事業のサステナビリティと事業継続におけるリスクの特定及び課題への対応を通じた、持続的な成長と企業価値の向上を支える成長イニシアティブとサステナビリティの一体的な推進を支援します。当社メンバーのそれぞれが、本ポリシーの内容を理解し、それに基づいて以下の職務を遂行します。

#### (1) 投資実行前の検証

投資先企業の選定に際しては、サステナビリティを投資先の企業価値向上の要件として検討します。デューデリジェンスにおいて、投資候補先企業やその業界におけるサステナビリティに関するネガティブ要素が検出された場合、その内容を精査し、経営陣とともに課題解決に取り組むことで、企業の「持続的な成長の実現」と「企業価値評価における潜在力の顕在化」が可能と判断する場合には、投資検討を継続します。

さらに、投資前に経営陣との対話や IR 情報をもとにサステナビリティに関する課題、機会とリスクの有無、重要度を把握し、持続的な成長と企業価値の向上を支える成長イニシアティブとサステナビリティとの一体的な推進に向けて、当社がどのように支援できるかを検討します。

#### (2) 投資期間中における支援

投資後、投資先企業の経営陣と合意した取組みに関して、推進サポート、継続的なモニタリングを行います。変化する社会の中で新たな重要課題が特定された場合には、投資先企業に対してタイムリーに問題提起を行い、具体的な支援策などを提供します。当社はサステナビリティの観点から、投資先企業の既存事業のさらなる進化策、新規事業の創出、ビジネスモデルのアップグレード策などの提言も行います。中長期的な視点で、投資先企業がサステナビリティを事業そのものとして取組むことを後押しし、その結果、投資先企業の持続的な成長と企業価値の向上を目指します。また、これらの取組みを IR 情報として効果的に発信する支援を行い、中長期の成長に対する資本市場からの期待感を醸成していきます。

#### (3) レポーティング

当社ファンドの投資家に対して、当社が投資先企業に提供したサステナビリティを含むイニシアティブを報告します。

#### (4) スキル向上

当社メンバーは、社内外の勉強会や外部セミナーを通じて、最新情報や企業のケーススタディに触れ、サステナビリティに関する知見を継続的に深めていくことに努めています。

以上